

2020年10月8日

現代文化人類学会理事会

第25期日本学術会議新規会員任命拒否に対する声明

内閣総理大臣は第25期日本学術会議新規会員任命に際し、日本学術会議が推薦した105名の会員候補者のうち6名について、具体的理由も明示せずに任命を拒否した。このような決定は、自由で開かれたものであるべき研究活動に対して無言の圧力を与えるものであり、ひいては知識の向上と社会の発展を阻害するものである。

現代文化人類学会は、内閣総理大臣による任命拒否とその具体的理由の開示拒否という異例の決定が、学問の自由と公共性を侵すものであると考え、6名の会員候補者の任命拒否の理由を日本学術会議ならびに国民に対してただちに明らかにするとともに、この6名のすみやかな任命を政府に求める。